

調査研究結果

	種目	発行者	教科書名
観 点	書写	東京書籍株式会社	新編 あたらしい しょしゃ 一 新編 新しい しょしゃ 二 新編 新しい書写 三 新編 新しい書写 四 新編 新しい書写 五 新編 新しい書写 六
取 扱 内 容	<p>○硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2学年～とめ、はね、はらいなどの点画の書き方に気を付けて書いたり、整った文字を書くための書き方を考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動</p> <p>第3, 4学年～文字の大きさと字間に気を付けて書いたり、行の中心を整えて書くための書き方を考えたりする活動を通して、漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く活動</p> <p>第5, 6学年～横書きの行の整え方を確かめて書いたり、場面に合わせて書く速さを考えたりする活動を通して、用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く活動</p> <p>○毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3, 4学年～点画それぞれの書き方や筆圧に注意して書いたり、点画の長さや間隔などを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動</p> <p>第5, 6学年～点画のつながりを意識して書いたり、文字と文字のつながりを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く活動</p> <p>○硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3, 4学年～点画の種類や書き方、左右の部分の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>第5, 6学年～筆順と点画の接し方、用紙に合った文字の大きさなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1, 2学年～「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「しょしゃのかぎ」（第2学年）を参考にして整った文字の書き方について考えたり、画の方向や間隔を確かめながら書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3, 4学年～「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、点画の書き方について筆圧を中心に話し合ったり、「書写のかぎ」（第3学年）を参考にして毛筆や鉛筆で文字を書いて確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5, 6学年～「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、次の文字に向かう動きについて考えたことを話し合ったり、「書写のかぎ」（第6学年）を参考にして毛筆や鉛筆で文字を書いて確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>		
内 容 の 構 成 ・ 排 列	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～平仮名や片仮名について、「とめ、はらい、はね」などの点画の書き方を確かめた後に、漢字の点画の書き方や字形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～漢字について、筆順や画の長さ、方向、つき方などを確かめた後に、文字の外形や中心を考えながら書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～毛筆について、1字の漢字の点画の書き方、筆圧を確かめた後に、2字の平仮名の送筆部分の丸みを考えながら書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～毛筆について、1字の漢字の画の長さや間隔、方向を確かめた後に、2字の漢字の筆順と字形、漢字の組み立て方を考えながら書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～文字の組み立て方や配列などを確かめた後に、目的に合った筆記具を選択し、様々な用紙に書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～点画のつながりや書く速さ、文字の組み立て方を確かめた後に、用紙に合った文字の大</p>		

	きさと余白、位置を考えて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
使用上の配慮等	<p>○リーフレットや実験記録の書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3, 5学年）、もののかたちからできた漢字のはなしを掲載したり（第1学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○当該学年の学びを他教科や学校生活に生かす単元「生活に広げよう」を掲載したり（全学年）、さまざまな観点から文字文化に触れるコラム「文字といっしょに」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用したり（全学年）、全ての児童の色覚特性に適応するようなデザインにしたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、毛筆の準備や文字の書き方の動画を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	

調 査 研 究 結 果

	種目	発行者	教科書名
観 点	書写	教育出版株式会社	しょうがく しょしゃ 一ねん 小学 しょしゃ 二年 小学 書写 三年 小学 書写 四年 小学 書写 五年 小学 書写 六年
取 扱 内 容	<p>○硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2学年～とめ、はね、はらいなどに気を付けて書いたり、どちらの形が整っているかを考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って書く活動</p> <p>第3, 4学年～「はらい」の方向に気を付けて書いたり、なぜ筆順どおりに書くことが大切なのかを考えたりする活動を通して、漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く活動</p> <p>第5, 6学年～用紙に対する文字の大きさと配列に気を付けて書いたり、目的に合った書く速さを考えたりする活動を通して、用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く活動</p> <p>○毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3, 4学年～「横画」や「縦画」の筆使いに気を付けて書いたり、点画の接し方と間隔を考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動</p> <p>第5, 6学年～穂先の動きと、線と線のつながりに気を付けて書いたり、文字の大きさと配列、点画のつながりを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く活動</p> <p>○硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3, 4学年～点画の種類や筆使い、左右や上下の文字の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>第5, 6学年～漢字どうしの大きさ、用紙に対する文字の大きさと配列など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2学年～「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「考える」（第2学年）を参考にして画の方向の違いについて考えたり、左はらいの方向の違いに気を付けて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3, 4学年～「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、「結び」の筆使いや形について考えたり、「ここが大切」（第4学年）を参考にして「結び」の筆使いを確かめて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5, 6学年～「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、目的に合った書く速さについて話し合ったり、「ここが大切」（第5学年）を参考にしてメモの取り方について確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>		

<p>内容の構成・排列</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～平仮名や片仮名について、「とめ、はらい」などの点画の書き方や字形を確かめた後に、漢字の点画の書き方や字形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～片仮名や漢字について、筆順や画の方向、長さ、つき方などを確かめた後に、文字の中心や形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～毛筆について、1字の漢字の点画の書き方、筆圧を確かめた後に、2字の平仮名のやわらかい筆使いに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～毛筆について、1字の漢字の穂先の通り道や筆圧の変化を確かめた後に、2字の漢字の筆順と字形、漢字の組み立て方に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～文字の組み立て方や大きさなどを確かめた後に、用紙に対する文字の大きさや配列を考えて、筆記用具を工夫して書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～文字の大きさと配列、文字の組み立て方を確かめた後に、用紙に対する文字の大きさや配列、点画のつながりに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>また、北海道（胆振・苫小牧）にかかわりのある内容については、第2学年で「くしろ市大町九ちょう目八一三（年賀状の宛先）」、第4学年で「都道府県名の一覧で北海道の記述」が取り上げられている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○俳句や話し合いメモの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3，6学年）、視写の教材として国語で学習した文学教材を掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○身に付けた書写の力を学習活動等に生かす題材「レッツ・トライ」を掲載したり（全学年）、多様な文字文化への関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○見やすさ等に配慮したユニバーサルデザインフォントを採用したり（全学年）、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮したり（全学年）するとともに1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、学習時に参照できる運筆動画等をウェブサイトで見られるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
取 扱 内 容	書写	光村図書出版株式会社	しょしゃ 一ねん しょしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年
内 容 の 構 成 ・ 排 列	<p>○硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2学年～とめ、はね、はらいなどの点画の終わりに気を付けて書いたり、整った文字を書くためのきまりを考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動</p> <p>第3, 4学年～部分の組み立て方に気を付けて書いたり、文や文章を読みやすく書くための文字の大きさや配列を考えたりする活動を通して、漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く活動</p> <p>第5, 6学年～場面によって、書く速さを変えて書いたり、文字の大きさや配列を考えたりする活動を通して、用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く活動</p> <p>○毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3, 4学年～「横画」や「縦画」等の筆使いに気を付けて書いたり、部分の組み立て方を考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動</p> <p>第5, 6学年～筆順と画の付き方を意識して書いたり、文字と文字のつながりを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く活動</p> <p>○硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第3, 4学年～点画の種類や筆使い、左右や上下の文字の組み立て方など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>第5, 6学年～点画のつながりと字形、筆順と点画のつながりなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動を取り上げられている。</p> <p>第1, 2学年～「導入・理解」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、整った字の書き方について見付けたり「たいせつ」（第2学年）を参考にして画の長さに気を付けて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3, 4学年～「ねらい」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、穂先がどこを通るかを考えたり、「たいせつ」（第4学年）を参考にして「折れ」の筆使いを確かめて書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5, 6学年～「ねらい」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、文字と文字のつながりが感じられる理由を話し合ったり、「たいせつ」（第6学年）を参考にして点画のつながりを意識して書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～平仮名や片仮名について、「とめ、はらい」などの点画の書き方や字形を確かめた後に、漢字の点画の書き方や字形に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～漢字について、筆順や点画の間、画の長さ、つき方などを確かめた後に、文字の外形や中心に気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～毛筆について、1字の漢字の点画の種類や筆使いを確かめた後に、2字の平仮名の丸みに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～毛筆について、1字の漢字の上下左右の組み立て方を確かめた後に、漢字どうしの大きさに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～文字の大きさと読みやすさを確かめた後に、文字の配列に注意して、筆記用具を使い分けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～三つの部分をもつ漢字の組み立て方を確かめた後に、筆順と点画のつながりを意識して</p>		

	<p>書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>また、北海道（胆振・苫小牧）にかかわりのある内容については、第1学年で「札幌市立星置東小学校の校門の表示（写真）」、第5学年で「イランカラプテ新聞（国立アイヌ民族博物館において、アイヌ民族のくらしを題材として手書きの新聞記事）」、「都道府県漢字で北海道の記述」都道府県名の一覧で北海道の記述」、第6学年で「発表用資料で大通公園の雪まつり」が取り上げられている。</p>
使用上の配慮等	<p>○手紙や横書きの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり、（第3，4学年）、日常とのつながりが実感できる教材を掲載したり（第1学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○書写での学習を他教科に生かす教材「書写ひろげたい」を掲載したり（全学年）、書写で学んだことを生かして、日常の言葉や物語、短歌、俳句を書いて味わう「ことば」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○読みやすさを考慮して独自に開発したオリジナルの教科書体を使用したり（全学年）、色覚の多様性に配慮した、誰もが識別できる配色にしたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、筆使いを確かめる動画やアニメーションを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	